

時間	環境構成	子どもの活動	保育者の援助	実習生の動き・気づき
8:30		○順次登園 ・保護者と共に登園する。 保育者に挨拶を元気よくする。	・丁寧に視診し、保護者と子どもの状態について話す。 鼻水が多いことや熱っぽいことを話す。	○出勤 ・子どもや保護者に挨拶をする。「はじめまして、よろしくお願ひします」といった挨拶をする。
	<2,3歳児保育室> 	○自由遊び ・2,3歳児保育室で、ブロックを使い、ピストルやロボットカバンなどを考えながら作る。	・子どもが自由に遊ぶ姿を見守りつつ、登園してくる子どもたちを保育園に迎える。	「ピストルなのかー」や「カバンかわいいね」などと声をかける。
	<4,5歳児保育室> 	・4,5歳児保育室へ移動し、レゴブロックで遊ぶ。 レゴブロックを保育者が床に出すと、喜んで子どもたちは手を出す。	・保育室を移動することを伝え、なかなか動けない子どもには丁寧に手を引き移動する。 ・保育室や窓の清掃をする。	・子どもの手を引き「移動するんだよ」と声をかけながら、保育室を移動する。子どもと一緒に何をやるか相談しながらレゴブロックで遊ぶ。 ・保育室のロッカーを消毒する。
9:00	<4,5歳児保育室> 	○朝の集まり ・日付と行事の確認を保育者の呼びかけに応えながらする。 ・挨拶をする。 ・『ラーメン体操』を保育者と一緒に踊る。実習生が気になるようで、後ろを振り返りながら踊る子どもがいる。 ・『人間ていいな』を踊る。友達と輪になり、笑いながら踊る。	・「トントン前」という掛け声を促し、子どもに並ぶよう伝え、その後、「今日は何日」と質問し、行事の確認をする ・子ども達と手を合わせ挨拶する ・子どもが踊りやすいように大きな動きで元気よく踊る	・並ぶ様子を確認し、低年齢児はうまく並べないながらも、大まかに同じ年齢の子どもが固まっていることに気づく ・子ども達と一緒に手を合わせ挨拶する。 ・振り向く子どもに笑顔を向け、大きな動きを意識して踊る。
9:30	<食堂> 	○間食 ・手を洗い、クラスに移動し、その後、隣の部屋に移動し、おやつを食べる。 ・椅子に座り、「いただきます」と挨拶し、クラッカーを食べ、お茶を飲む。友達や保育者と美味しいねと話しながら食べる。 ・なかなか食べられない子どももいる。	・手を洗うのを見守り、子どもによつては洗うの手を伝い、手を拭くのも同様に見守る。 ・椅子に座るのを援助し、「いただきます」と挨拶をする。「美味しいね」と子どもと話しながら過ごす。 ・食べていいのよといった声かけをする。	・「ゴシゴシ」と声をかけながら手を洗うのを見守る。手をうまく拭けない子どもの援助をする。 ・「よいしょ」と言いながら椅子に座る援助をする。 ・「美味しいですか？」と声をかけながら笑顔で子どもたちに接する。
10:00	<園庭> 	○外遊び ・靴に履き替え、外で遊ぶ。 自分で靴を履き帰る子どももいるが、保育者の援助を必要とする子どももいる。 ・砂場でホットケーキを作る子どもがいる。鍋の玩具に砂をたくさん詰めてホットケーキにしている。出来たホットケーキを保育者に見せに行く。 ・車の玩具を後ろから楽しそうに押し回したり、乗ったりしながら遊ぶ。道路ができる。次々に道路を走るようになる。 ・保育者と一緒にボールを投げ合って遊ぶ。	・靴に履き替えることを伝え、見守る子どもと、様子を見て援助する子どもがいる。 ・砂場の様子を見守り、子どもがホットケーキを見せにくると、「いいな一食べたいな」と感想を伝える。 ・「ププー」と車の音を声で表現しながら歩く。 途中で白線を引き、道路をつくる	・子どもに「はかせて」と言われるが、「自分でできない？」と声をかける。しかし、結局援助してしまうことが多い ・鍋の玩具に子どもと一緒に砂を詰めて、ホットケーキを作る手伝いをする。 ・ボールをお客さんに見立て車に乗せてみるが、すぐに落ちてしまい、あまり楽しめなさそうに感じる。 ・子どもがボールを4つほどもってきたので、「ありがとう」と伝える。
10:45		○片付け ・スムーズに片付ける子どももいるが、玩具を手放せない子どももいる。	・「おもちゃを返してください」と玩具を持ち続ける子どもに声をかける。	・「一緒に片付けよ」と子どもに声をかけ、片付けをする。
11:00	<食堂> 	○昼食 ・手洗いを済ませ、食堂へと移動する。 ・『給食のうた』を歌い、「いただきます」をみんなであとに食べ始める。「美味しいね」などと声を掛け合いながら楽しそうな雰囲気食べる。 ・食べ終わったスプーンとフォークを自分で片付ける。歯磨きをする。	・石鹸をうまく出せない子の援助をする。 ・『給食のうた』を歌い、子どもたちと一緒に「いただきます」をする。 お皿にご飯が少し残っているものはよせあつめて食べる援助をする。 ・スプーンとフォークをしまう袋を準備し、片付けるように促す。	・「ゴシゴシ」と声をかけ、洗い終わった子どもの手を拭く援助をする。 ・『給食のうた』を歌い、子どもたちと一緒に「いただきます」をする。全部食べた子どもに「ぜんぶ食べたね、えらいね」といった声をかける。 ・うまくしまえない子どもの援助をする。
11:45		○排泄 ・おむつが濡れているかどうかの確認をする。ぬれていれば保育者の援助の下、おむつをかえる。 ○自由遊び ・電話の玩具で「もしもし」と話をしたり、プッシュホンを押したりして楽しむ。	・おむつが濡れていないかおむつを触り確かめ、おむつの交換をする。 ・電話の遊びがどうなるのかを見守る。	・昼食 弁当に興味を持つ子どもに中身を見せよう。 ・「ブルルル」とベルの音をだしたり、「プープーいってる」と伝えたりする。 ・「本当だ、ショートケーキだ」など
	<0,1歳児保育室>	・絵本『プレゼントははみがき』	・「ちゃんと座って」といった声かけ	

			を見る。じっくりと絵本を見る 子どももいるが、落ち着けない子どももいる。	をする。「ショートケーキだー」と絵本の中身に驚いた様子を子どもと共有する。 ・寝具の準備をする。	と保育者の言葉を繰り返す。 ・保育者は絵本を読む時には少し大きめに演技をして引き込もうとしていることに気づく。
12:45	<0,1歳児保育室>		○午睡 ・保育者に眠るよう促され、午睡にスムーズに入る子どももいるが、なかなか寝付けない子どももいる。 ・寝ながらも、席が目立つ子どもがいる ・気持ちよさそうに気象の時間まで眠る子どもが多い。	・体をトントンと優しくたたいたり、頭をなでたりしながら少しずつ子どもを落ち着かせていく。保育者も一緒に横になり安心させる。 ・保育記録を、保育者同士で確認し合いながら、子どもの体調を心配し、体温を計るなどの配慮をする。 ・園庭の掃き掃除をする。ゴミが一箇所に集まるように外から中心へゴミを集める。	・体を優しくたたいたり、頭をなでたりしながら子どもたちを落ち着けていく。 ・牛乳パックを切る。(手作り玩具) ・園庭の掃き掃除を保育者の指示通りに行う。
15:00			○起床 ・スムーズに起きれる子どももいるが、なかなか起きれない子どももいる。 ○間食 ・パンと牛乳を感触として摂る。「美味しい」と笑顔で食べる子どもがおり、おかわりをもらう子どもも多くいる。しかし、うまく食べようとしなない子どももいる。	・起きた子どもの寝具を片付ける。「起きてください」と声をかけ起きた子どもには「おはよう」と伝える。 ・「美味しいね」と声をかけながら、スプーンの持ち方や使い方を正しくできるように伝える。上手く食べない子どもにはスプーンの使い方を詳しく伝えたり、使わないで食べてみるなど、子どもに合わせた援助をする。	・「起きてー」と声をかけながら寝具の片付けを手伝う。 ・「おいしいですか?」と声をかけ、早く食べ終わった子どもには「もう食べ終わったんだね、はやーい、すーごーい」と声をかける。
15:45			○掃りの準備 ・ロッカーの前に並んで座り、保育者の話を聞く。上履きを履かせて欲しいと甘える子どもがいる。	・このあとの流れを説明し、上履きにはきかえることを促す。	・説明を聞き、上履きにはきかえる援助をする。
16:00			○順次降園 ・延長の子どもは2,3歳児の保育室へ移動し、降園の子どもは保護者の迎えを待つ	・2,3歳児の保育室へ移動し間食の準備をする。	・園庭に出て子どもと遊びその後、保育室の掃除をする。反省会を行う。
17:15					○退勤